

JOCV 千葉 OB 会報

2025年8月
No. 107

夏号

1. 新会長就任の挨拶

このたび、青年海外協力隊千葉 OB 会の会長を拝命いたしました。身に余る大役ではありますが、これまでの経験を活かし、皆さまとともにこの会をより活気あるものにしてまいりたいと存じます。

私たちが協力隊として活動してきた国々では、今なお紛争や暴力が続き、多くの尊い命が失われています。イスラエルやロシアによる攻撃、米国を含む大国の武力行使など、国際社会の緊張は高まり、私たちがかつて共に汗を流した人々が、理不尽な状況に置かれている現実があります。現地で出会った人々の笑顔や、交わした言葉が、今も胸に深く刻まれています。

青年海外協力隊の活動は、限られた期間、限られた地域でのものであり、私たちが得た経験は決して万能ではありません。世界の複雑な情勢をすべて理解しているわけでもなく、解決策を持っているわけでもありません。しかし、だからこそ、私たちには「人と人とのつながり」を大切にする力があります。小さな気づきや信頼の積み重ねが、平和への第一歩となると信じています。

これからの OB 会は、若い世代の新しい視点と、経験者の知恵とを結びつける場でありたいと考えています。若者の柔軟な発想と行動力、そして経験者の深い洞察とネットワークが融合することで、これまでにない新しい価値を生み出すことができるはずです。世代を超えて手を取り合い、互いに学び合いながら、世界の平和と共生に向けて、私たちにできる一歩を積み重ねていきましょう。

また、OB 会としての活動も、単なる同窓会的な集まりにとどまらず、社会に対して積極的に発信し、貢献していく存在でありたいと願っています。国際協力の現場で得た知見やネットワークを活かし、地域社会や教育現場、さらには起業やビジネスの分野においても、私たちの経験が活かされる場面は数多くあります。

青年海外協力隊の精神を胸に、千葉から世界へ。多様な人々とともに歩む未来を、皆さまとともに築いてまいります。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

青年海外協力隊千葉 OB 会 会長 村田三七男
(昭和 60 年 1 次隊 コスタリカ 生産工学)



目次

1. 新会長就任の挨拶
 2. 報告事項
 - (1) 総会開催（5月25日）
 - (2) 2024年度会計概要報告
 - (3) 2024年度活動報告
 - ① 協力隊ナビ
 - ② 「協力隊まつり2024」概要（夏号 No105 に記載済）
 - ③ 「春のわいわいフェスティバル」（4月20日）
 - ④ JICA エッセイコンテスト 2024
 - (4) 派遣隊員の千葉県庁表敬訪問と壮行会
 3. 「協力隊まつり2025」参加
 4. 新国際協力推進員着任の挨拶
 5. OBOG 寄稿
 6. 年会費納入のお願い
 7. 編集後記
- ～お知らせ～

2. 報告事項

(1) 総会開催（5月25日）

総会を浦安市国際センターにて開催しました。リアル参加者は7名並びにオンライン参加者は5名、計12名でした。以下、概要です。

月	内 容	開催場所等
4	協力隊ナビ（4/20）	浦安市国際センター（相談者 0名）
	2023年度4次隊派遣前千葉県庁表敬訪問 & 壮行会（4/15）	千葉県庁& 汐菜(しおさい)
	協力隊まつり2024（4/20・21）	地球ひろば（JICA 市ヶ谷）
	春のわいわいフェスティバル（4月20日）	千葉市少年自然の家
5	協力隊ナビ（5/18）	浦安市国際センター（相談者 1名）
6	2024年度総会（6/2）	浦安市国際センター& オンライン
	協力隊ナビ（6/15）	浦安市国際センター（相談者 1名）
7	協力隊ナビ（7/20）	浦安市国際センター（相談者 2名）
	2024年度1次隊派遣前千葉県庁表敬訪問 & 壮行会（7/25）	千葉県庁& 汐菜(しおさい)
	定例会（7/21）	浦安市国際センター
8	協力隊ナビ（8/17）	浦安市国際センター（相談者 2名）
	会報（No.105）発行	浦安市国際センターにて一部発送作業
9	協力隊ナビ（9/21）	浦安市国際センター（相談者 2名）
	定例会（9/28）	浦安市国際センター
9～ 10	JICA エッセイコンテスト 2024	「一次審査選出作品」集中審査
10	協力隊ナビ（10/26）	浦安市国際センター（相談者 4名）

11	2024 年度 2 次隊派遣前千葉県庁表敬訪問 & 壮行会 (11/14)	千葉県庁
	協力隊ナビ (11/16)	浦安市国際センター (相談者 0 名)
	定例会 (11/30)	浦安市国際センター
12	協力隊ナビ (12/22)	浦安市国際センター (相談者 1 名)
1	会報 (No.106) 発行	浦安市国際センターにて一部発送作業
	協力隊ナビ (1/18)	浦安市国際センター (相談者 1 名)
2	定例会 (2/1)	浦安市国際センター
	協力隊ナビ (2/15)	浦安市国際センター (相談者 1 名)
3	協力隊ナビ (3/15)	浦安市国際センター (相談者 5 名)
	2024 年度 3 次隊派遣前千葉県庁表敬訪問 & 壮行会 (3/25)	千葉県庁 & 汐菜(しおさい)
	定例会 (3/29)	浦安市国際センター
月	内 容	開催場所等
そ の 他 実 績	JICA 募集事業協力	協力隊ナビ特別版として実施 (3/30)
	協力隊まつり 2024/2025 打合せ	オンライン出席 (4/4・9・16、5/8、6/4・ 11、8/28、11/12、2/4・25)
	平成 6 年度関東ブロック会議 出席	11/16・17 (於：群馬県みなかみ町)
	千葉県 JICA 協力隊を育てる会 理事会	出席 (7/20、9/21、11/16、1/18、3/15)
	千葉県 JICA シニアボランティアの会 活動報告 会等	出席 (5/12、7/19、9/18、10/27)
	市原市イベント「Hello World Ichihara」	参加 (9/16、11/16、12/21、2/22)
	千葉市民活動フェスタ 2024	参加 (11/16・17)
	国際フェスタ野田	参加 (12/15) (講演：成瀬猛 OB)
	ユニバーサルスポーツフェスティバル	参加 (7/14)
	写真展「空の玄関でつながるネパール協力隊写 真展」	協力参加 (9/18~9/23)

(2) 2024 年度会計概要報告

2024 年度 (自：2024 年 4 月 1 日 至：2025 年 3 月 31 日) の会計決算は、下記の通りです。

<収入> 会費 (26 名)、JOCA 共同事業費・交流事業費・協力隊ナビ実施協力費、エッセイコンテスト
2024

収入の部 合計 385,413 円

<支出> 活動 (会報発行、エッセイコンテスト 2024、協力隊まつり 2024、隊員壮行会負担分等)

活動費 計 254,823 円

事務経費 (諸会費・参加費、送金手数料、サーバー使用料) 計 90,420 円

支出の部 合計 345,243 円

<当期収支> 40,170 円 <前年度繰越金> 786,687 円 <次年度繰越金> 826,857 円

(3) 2024 年度活動報告

①協力隊ナビ

2024 年度活動報告表のとおり、JICA 海外協力隊募集が始まったことにより、当会の「協力隊ナビ」には累計 21 名の相談者が参加しました。当会の「協力隊ナビ」は自由参加であり、毎月第 3 土曜日に 14 時から平澤 OB を中心に実施しています。

②「協力隊まつり 2024」概要（会報 No105(夏号)に詳細記載済）

前年同様、リアル（JICA 地球ひろば、東京・市ヶ谷）とオンラインで同時に開催されました。この「協力隊まつり 2024」（4 月 20 日・21 日）には多くの協力隊 OB・OG 会や関連団体が参加し、展示・物販・セミナーなどを通じた世界各国での活動内容や帰国後の活動を紹介しました。当会は JICA 地球ひろばにて参加し、今回は「千葉県出身派遣中隊員活動パネル展示」、「ベレケの村」と「彫金工房 富銀」のポスター展示、「応募相談」に加えて、YouTube「挑戦者の原点ー24 人の My Episode 0ー」（制作：JICA 海外協力隊事務局）をモニターで流しました。



- *「ベレケの村（bereke：キルギス語で“恩恵・贈り物”）」経営
五十嵐大介氏（2010 年～12 年、家畜飼育、キルギス）、五十嵐早矢加氏（2011 年～13 年、キルギス）
現在、千葉県南房総市在住 URL：[ふれあえる、をつくる。ベレケの村 \(berekenomura.com\)](http://ふれあえる、をつくる。ベレケの村 (berekenomura.com))
- *「彫金工房 富銀」経営
出口 洋氏（1995 年～98 年、美術教師（ナショナル大学工芸美術学科）、コスタリカ）
現在、千葉県南房総市在住 URL：tomigin.com

③「春のわいわいフェスティバル」（4 月 20 日（日））参加

千葉市少年自然の家（千葉県長生郡長柄町）にて「春のわいわいフェスタバル」が開催され、当会から JICA 海外協力隊の紹介、千葉県出身 OB・OG 派遣国の活動紹介など国際交流&協力の展示をしました。



④JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2024

「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2024」（中学生の部 審査員長 尾木直樹、高校生の部 審査委員長 星野知子）の応募数は、中学生の部（29 回）で 16,526 作品（434 校）、高校生の部（63 回）で 19,676 作品（230 校）でした。当会では千葉県内の中学生の部エッセイコンテスト 631 作品の一次審査を依頼され、OB・OG4 名が 5 作品を選出しました。なお、当エッセイコンテストは 2025 年度をもって終了するようです。

(4) 派遣隊員の千葉県庁表敬訪問と壮行会

- ① 2023 年度 4 次隊派遣前千葉県庁表敬訪問&壮行会（4/15）：派遣隊員数 11 名
- ② 2024 年度 1 次隊派遣前千葉県庁表敬訪問&壮行会（7/25）：派遣隊員数 6 名
- ③ 2024 年度 2 次隊派遣前千葉県庁表敬訪問&壮行会（11/14）：派遣隊員数 22 名
- ④ 2024 年度 3 次隊派遣前千葉県庁表敬訪問&壮行会（3/25）：派遣隊員数 14 名

上記の表敬訪問並びに壮行会に当会からは西村会長及び他役員が出席しました。



表敬訪問（千葉県庁）（4 次隊）



壮行会後の記念撮影（1 次隊）



壮行会の食事（2 次隊）



壮行会後の記念撮影（3 次隊）

3. 「協力隊まつり 2025」参加

2025 年度も前年同様、リアル（JICA 地球ひろば、東京・市ヶ谷）とオンラインで同時に開催されました。この「協力隊まつり 2025」（4 月 19 日・20 日）には多くの協力隊 OB・OG 会や関連団体が参加し、展示・物販・セミナーなどを通じた世界各国での活動内容や帰国後の活動を紹介しました。また、リモートプログラム（会場でオンラインを使用してインタビュー＆撮影）では学生ボランティアが活躍しました。今回は 1 団体によるキッチンカーが出店され、J's カフェのメニューと共に食事の面でも“まつり”を盛り上げたようです。

当会は JICA 地球ひろば（東京・市ヶ谷）にて参加し、「千葉県出身派遣中隊員活動パネル展示」、「ベレケの村」と「彫金工房 富銀」のポスター展示、「ベレケの村」の製品販売、「応募相談」に加えて、YouTube「挑戦者の原点ー24 人の My Episode 0ー」（制作：JICA 海外協力隊事務局）をモニターで流しました。なお、「ベレケの村」の製品販売は五十嵐夫妻のご都合により参加できないため、西村会長が主に販売しました。その販売利益の一部は当会に寄付して頂きました。紙面を持って御礼申し上げます。



4. 新国際協力推進員着任の挨拶

「Cảm ơn!» カム オン!

JICA 千葉デスクに着任いたしました岡本多永（おかもとたえ）と申します。

ソウルフルな都市大阪で育ち、福岡で公立中学校の英語教員をして、その後、国内とベトナムで探究学習を通して教育コンサルティングをしていました。

冒頭の「カム オン!」は、ベトナム語でありがとう、という意味です。この記事は今！ご覧いただいている皆様、ありがとうございます！

千葉には 6 年ほど住んでおり、都会と自然が融合しているこの町が大好きです。

10 年以上教育の現場に関わることが出来て、さまざまな教育課題を見てきて今、私が信じていることは「子どもや学生、大人を世界とつなぐことが本気で世界平和に繋がる」ということです！

JICA 千葉デスクは、千葉県における JICA の窓口として、世界とつながり、学び合う活動のお手

伝いを致します。「国際協力に興味があるけど、何をしたらよいかわからない」などお困りの方、

「JICA 海外協力隊」「開発教育」「多文化共生」というワードにピンときた方、JICA 千葉デスクまでお気軽にご連絡ください。



JICA 東京/千葉デスク
岡本 多永

5. OBOG 寄稿

H6年3次隊 コスタリカ 美術 出口洋

こんにちは 平成6年度3次隊 コスタリカ美術隊員の出口と申します。南房総市富浦町に生まれ、今は隣の館山市で彫金の工房を営んでいます。千葉はとても長いので、県北とここ南房総では、ずいぶんと暮らし向きも文化も違います。海も山もあり、都会から2時間でもすっかり田舎の南房総、ぜひ遊びにいらしてください。

さて、私が協力隊活動に参加したのは、平成7年、正月明けの駒ヶ根訓練所からでした。大雪が降って路面が凍結した真っ暗な朝も、早朝ランニングがあったり、今思えば、ホントに軍隊みたいな規律正しい訓練所生活でしたが、週末の夜、駒ヶ根の居酒屋はことごとく訓練生に占拠されて、写真を撮るとなるとなんだかみんな尻だしたりして大騒ぎ、楽しい日々でした。令和の訓練はどんな感じでしょうか？

任国に出発した平成7年、1995年は、今考えると、いろいろな意味でターニングポイントになった年かもしれません。駒ヶ根での訓練中に阪神淡路大震災が起きました。語学訓練を中止して、訓練生みんなでボランティアに駆け付けるべきではないかという論争が持ち上がりました。続くグアテマラ語学研修中に、地下鉄サリン事件が起き、グアテマラの新聞も連日トップ記事で伝えていました。まだおぼつかないスペイン語で、東京で宗教セクトがテロ事件を起こしたという記事を読んで、何かの間違いではないかと感じたことをよく覚えています。

もう一つ、この年に起きた大きな事件は、Windows95の発売とインターネットの一般化です。私たちが任国に向かったのは春先でしたので、まだWindows95発売前、自前のコンピューターを持ってゆく隊員は、SEくらいのものでした。もちろん、スマホはおろか携帯電話もありません。LINEもない。コスタリカから日本に電話すると、ほんの数分話ただけで数万円の請求が来るという環境。

そんな中で、日本にはよく手紙を書きました。コスタリカのホームステイ先の部屋で、夜になると家族や友人に宛てて、ぽつぽつ便箋を埋めて。事務所宛には日本からの手紙が届き、隊員宿泊所の個別のロッカー？に、手紙が配られます。日本からの手紙を読むの

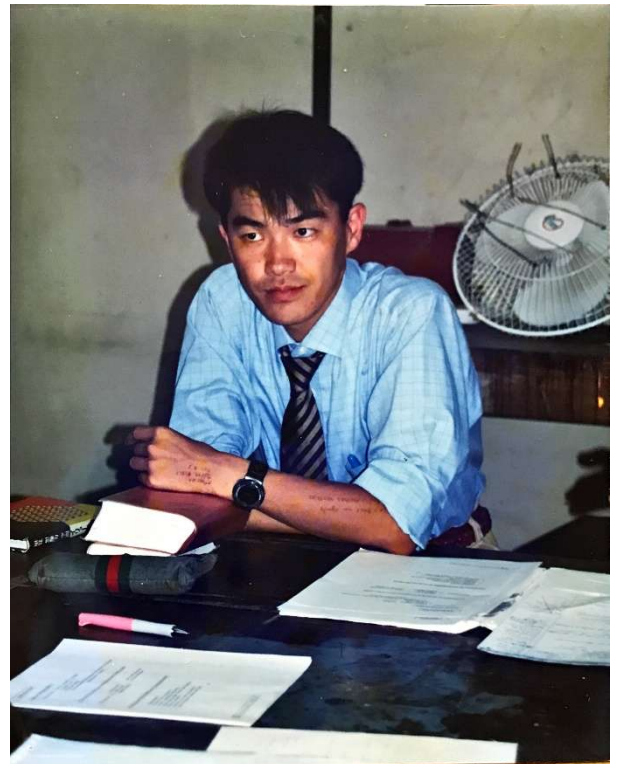
は大きな楽しみでした。

そういえば、新聞ダイジェストという雑誌が隊員各自に配られていました、日本の新聞のダイジェスト版を、一か月遅れで読みました。小学校の校庭に子供の首が置かれていた、という事件も新聞ダイジェストで読みました。

平成7年度の夏以降の隊員からは、ノートパソコンを持ってくる人が増え、平成9年ころには、ほとんどすべての新人隊員がコンピューターを持ってきた感じ。それでも、今のようにZOOMやLINEで通話ができるわけではなく、紙と鉛筆が画面とキーボードに代わっただけでしたが。

おそらく、今はどこの任地であっても、スマホにLINEで日本と話ができる事だと思います。便利な世の中です。でも、ホストファミリーが寝静まってから、部屋で一人、日本語に想いを馳せながら手紙を書いていた時間は、かえって日本、家族、友人たちとの絆を深めるとても貴重な時間でした。

先日、母が他界しましたが、コスタリカにいる間に母とかわした手紙の束は、今でも大切にっています。今赴任している隊員、これから派遣される隊員の皆さんも、たまには紙と鉛筆で、家族に手紙を書いてみてください。



結婚前_コスタリカ_協力隊員として_授業中

6. 年会費納入のお願い

当会の会報は派遣中隊員と帰国隊員の寄稿、並びに報告事項などで構成され、年に2回（夏号、冬号）を発行しています。また、納入いただいた年会費は、会報の発行費用だけでなく、各種の国際交流イベントへの参加や派遣隊員の壮行会費用に充てられています。

つきましては、当会運営の生命線である「年会費（1口「1,000円」）」のご協力をお願いします。2口以上のご支援も大歓迎です。当会運営の生命線は「年会費」ですので、引き続きご協力いただくようお願いします。尚、振込にあたっては「派遣国」と「隊次」を必ずご記入ください。

★振込口座は以下の2行のどちらかにお願いします。

銀行名 : ゆうちょ銀行（当座預金）
店番 : 029（ゆうちょ以外からの振込用）
記号/口座番号 : 00290-1-96562
名義人 : 青年海外協力隊千葉 OB 会

銀行名 : 三菱 UFJ 銀行 船橋駅前店
記号/口座番号 : (普) 4769024
名義人 : 青年海外協力隊千葉 OB 会

※ゆうちょ銀行にネット振込を行う場合は、支店名：029、口座番号：(普) 0096562

7. 編集後記

約6年ぶりに海外旅行ができました。周りから聞こえる言葉が全く分からない感覚を思い出したり、異なる文化と習慣の中で生活している人々に触れたりすることで、その国と自分の当たり前との違い認識しながら、相手を尊重して交流する大切さを改めて感じました。

身近には情報が溢れているようでいて、実は様々なマーケティング手法の元に偏ったコンテンツを目にしやすくなっています。手軽に情報を得られるスマートフォンやPCからだけでなく、自分自身で体感して情報を得る機会を作る必要があると思いました。国際交流は、自分の当たり前が当たり前でないと感じられる本当に良い機会です。

今年こそ、年度内に念願のインドネシア旅行に行きたいものです。

(平成27年度3次隊 ウズベキスタン PCインストラクター 高石 千絵)

～お知らせ～

ホームページのご紹介

新ホームページはまだまだコンテンツが少ないので、掲載する内容など募集中です。地域での国際交流活動など、なにかネタがあればご連絡ください。

URL は下記ですが、「青年海外協力隊千葉 OB 会」で検索していただくことでもアクセスできますので、是非ともご覧ください。

青年海外協力隊 千葉 OB 会 ホームページ: jocvchiba.org

メーリングリスト/Facebook グループのご案内

上記ホームページにて、当会のメーリングリストと Facebook グループへの参加をご案内しております。是非ご参加ください。

連絡先 お問い合わせや会報への寄稿は info001@jocvchiba.org までお願いします。